

「認知症の人と家族を支える」

【アンケート結果： 出席者 23名 回収率 91% 】

1. 今回の研修会の内容について

1) 大変参考になった	19	2) 参考になった	1
3) あまり参考にならなかった	1	4) 全く参考にならなかった	0

* その理由について

- ・知らなかったり、わからないことがあったから
- ・スピーチロックという言葉は初めて聞いた。反省すべき点は多いと感じました。
- ・ケアしていて悩むことへの具体的な提案がとても参考になりました。
- ・内容が濃くあつという間の時間でした
- ・ユーモアでやわらかい表現で、例えなどわかりやすい話に引き込まれました
- ・認知症の人の気持ち、ご家族の気持ちをもっとよく理解していくことがやはり大切だということをあらためて認識しました
- ・基本に立ち戻ることができました。支援者としての立場や姿勢を確認できました
- ・事例での説明がありわかりやすかったです
- ・講義内容もちろんです、毎回山田先生のやわらかく居心地のよい研修の作り方は本当に勉強になります。とてもやさしい口調から、はっと考えさせられる問いかけに、介護職としての姿勢を再度正すことができたように思います。

2. 明日から活用できること、変えることができる行動がありますか？

- ・認知症の方の「心」気持ちを理解すること
- ・自分のためではなく本人のために徹します
- ・これからの介護に対して、いろいろな体験のお話を思い出しながらがんばります
- ・本人を中心とした介護、家族に正しい介護をもとめてはいけない、これを考えながら支援していきたい
- ・利用者様だけでなく、ご家族様にも気配りをしなくてはと痛感しました
- ・人の良いところを見つけていきたいです
- ・パーソンセンタードケア、スピーチロックをしないよう心がける
- ・ご家族の気持ちも考えつつ、ご本人中心のケアをしていきます
- ・初めて会う認知症の方に対する接し方を考えようと思いました
- ・家族の介護は「曇り時々晴れ、ところにより雷雨」その通りだと思います。利用者さんご家族にも伝えてあげたい言葉です
- ・相手を好きになる！
- ・本人中心のケアができるよう相手を知ることをもっと深めたいと思います
- ・家族の歴史を利用者様やご家族に聞いていきたいと思います
- ・ご利用者様、ご家族の歴史等がとても大切だと日々感じています。明日からもより一層利用者様に寄り添っていききたいと思いました
- ・最初の記録を100回読み返します！！
- ・ライフヒストリーを知ることで理解しより良い介護が行えると思いました
- ・利用者様に対して表面的に接するのではなく、ご本人の歴史・家族のことを理解するよう努力する。まずは相手の良いところを探して好きになる。欠点もポジティブに切り返す考えを持つ。
- ・介護職としての姿勢をあらためて考えさせていただきました。家族と援助者の原点の差などをきちんと理解していきたいです

2.研修の時間(長さ)について

1)ちょうど良い	19	2)短い	1
3)長い	1	4)未回答	0

* その理由について

- ・朝から仕事のあとの1時間半は長く感じました。
- ・とても勉強になりましたが内容が盛りだくさんで少し長く感じました。
- ・すべてが参考になり時間を感じさせなかった。ちょうど良かった。
- ・あまり長すぎると疲れます、今回はちょうど良かったです。
- ・短く感じるくらい勉強になりましたが、仕事帰りでしたのでちょうど良かった。

3.研修会の運営に問題はありませんでしたか？

1)あった	2	2)なかった	19
3)無回答	0		

* その理由について

- ・開始時間・終了時間を守っていただきたかったです。
- ・運営側です。開始時間が数分遅れてしまったことは申し訳ありませんでした。

4.来月研修テーマは「感染症」です。皆さんが日頃思うことや、大流行が起こった場合に不安に感じることをぜひ教えてください。

- ・ケア中に利用者様にうつってしまうにではないかと不安
- ・利用者さん、事業所様との関りでお互い感染の不安を抱えて仕事をしなければならない
- ・コロナの時は、対策していても、自分が感染して利用者さんにうつしてしまったらという不安がとても大きかったです
- ・コロナ以上のものが大流行したら、映画の世界のようになるのが怖い
- ・コロナ時の不安は忘れられないので、再び起こることにとっても不安を抱えています
- ・人手不足の折、ただただおびえております。業務継続計画とはなっていますが絵にかいた餅にならないようにと思っています
- ・当たり前のことが当たり前ではなくなる日常になるかも・・・と不安です
- ・自分が感染しないか、感染源にならないか不安
- ・感染が拡大しないようにその予防策